

University of British Columbia(UBC)が来訪しました(2011/12/19)

12月19日(月)、カナダ・ブリティッシュコロンビア大学(University of British Columbia, UBC)から、Jose R. Marti 教授と K.D. Srivastava 元副学長が当センターを訪問しました。Marti 教授は電子・コンピューター工学科、Srivastava 元副学長は学生・学術部門に所属しています。UBCでは、災害時のマネジメントのシミュレーションに取り組んでおり、東日本大震災についても、仙台での被害や避難状況についてシミュレーションが計画されています。今回の訪問では、シミュレーションの際に必要な基礎データに関して話し合いが行われ、東北大学防災科学研究拠点により9月に公開が開始された、東日本大震災アーカイブプロジェクトのデータが利用可能であることが紹介されました。議論では、シミュレーションに必要なデータをどのように選び・見つけるかという課題が認識され、今後も情報交換を進めることで一致しました。



中央：今村教授